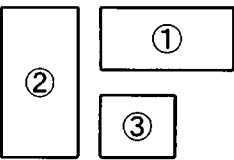


北海道幌加内高等学校



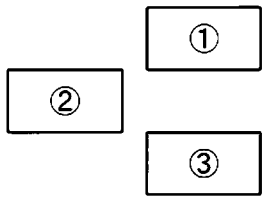
Official HP





自然豊かなこの広い大地が、私たちの教室です

- ①上川中西部に位置する幌加内町は、作付け面積、収穫量ともに日本一を誇るそばの里としても有名な農業の町です。
- ②真冬には気温が -30°C 以下にもなり、年間13メートルを超える雪が降る豪雪地帯としても知られています。
- ③そんな厳しい自然環境のなか過ごす高校3年間で、子どもたちは強く、たくましく成長します。夏の日照りや冬の風雪に耐えながら、高い空に向かってまっすぐ伸びる樹木のように。



他にはない唯一無二の学びが、ここにある

- ①北海道で活躍している企業や旭川大学、名寄市立大学など外部の教育力を活かし、経営学の基礎・礼儀作法・衛生学など学ぶ分野も多岐にわたっています。
- ②昨年度、全国高校生そば打ち選手権大会で、3年連続団体戦優勝を果たしました。様々なイベントでそば打ちの技術を活用し、地域の方とつながっています。
- ③年に一度の大イベントである「幌加内町新そば祭り」では、幌加内高校は2日間で3000食を売り上げます。そんな人気店を支えるのが、全校生徒の連携プレイです。

考える
thinking



つながる
teamwork

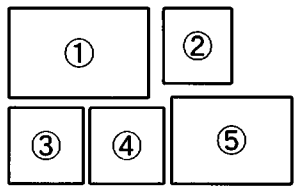
育てたい3つの力



動く
action

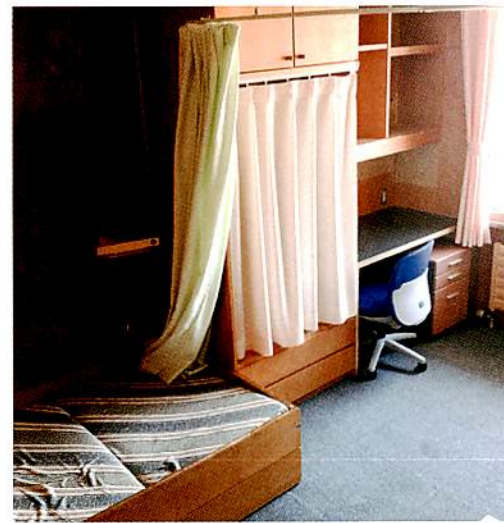


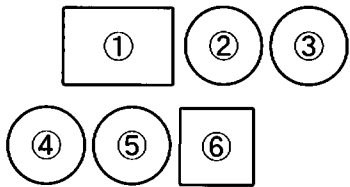




みんなゼロからのスタート、だから努力した者が前に出る

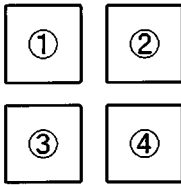
- ①毎年5月に行われる農業体験実習。全校生徒が町内の水稻農家十数軒に出向き、農業のプロから直接指導をしてもらいます。
- ②「幌加内高校はそばの学校ですよね」というお声をいただきますが、残念ながら違います。私たちの基本は土に触れ、作物を育てる農業です。
- ③④⑤幌加内町が日本一を誇る「そば」を授業に取り入れてから18年。今では全道、全国、海外にまで、卒業生がそば職人として飛び立っています。





第二の我が家は22男8女、30人の兄弟姉妹です

- ①②③焼肉パーティー、クリスマス会など、季節のイベントで寮生同士交流します。
- ④お風呂は24時間循環式で、実習で疲れた体を癒してくれます。
- ⑤掃除や洗濯など、自己管理ができることが、寮生活での最低条件です。
- ⑥第二の我が家となる溪雪寮は、全室無料WiFiが整備されています。



好きなことに、夢中になろう

- ① 体育系部活動は、バスケットボール、バドミントン、卓球があり、全道大会出場を目指して日々練習しています。令和元年度は卓球部が全国大会に出場しました。
- ② 文化系部活動は、家庭科部、文芸部があり、料理や茶道、音楽など、様々な活動をおこなっています。
- ③ 全国高校生そば打ち選手権優勝を目標に掲げて活動するそば局です。
- ④ 日本学校農業クラブ全国大会には過去9年で7度の出場を果たしています。



学 校概要

校訓・校章



校訓 『和』
綱領 敬愛和合
師弟一如
研鑽不止



校章の銀白の外郭六稜は、風土を代表する雪の結晶を表し、その先端はプラオ(鉄)の形を成し、土地・田畑を耕すと共に、精神を錬磨し、農業を通じての精神の陶冶を示している。

また、高の文字を囲む円環は校訓である「和」の精神をシンボライズし、互いに敬愛和合、師弟一如、研鑽不止の姿勢を本校の目標とし、これに近づく努力を惜しまない生徒の育成を願ってデザインされた。

沿革

昭和29年	北海道幌加内農業高等学校設立認可、開校
昭和63年	校舎新築移転、校名を北海道幌加内高等学校に改称
平成元年	修業年限を3年または4年に改正、寄宿舎新築
平成3年	寄宿舎女子棟新築、北海道教育実践表彰受賞
平成16年	創立50周年記念式典挙行
平成23年	第1回全国高校生そば打ち選手権大会にて初代優勝校となる
平成29年	「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール北海道開発局長賞受賞 ICT環境整備・校内Wi-Fi環境整備・全生徒iPad導入
	第7回全国高校生そば打ち選手権大会団体戦・個人戦優勝
平成30年	第8回全国高校生そば打ち選手権大会団体戦2連覇達成 「北の恵み食べマルシェ2018」に初出店 「旭川ラーメン甲子園2018」投票数第2位、審査員特別賞受賞
平成31年	体育館・温室ボイラー入替、校舎・体育館LED照明入替工事竣工
令和元年	北海道幌加内高等学校在り方検討委員会設置 道の駅「森と湖の里ほろかない」物産館内でそば店を初出店
	第9回全国高校生そば打ち選手権大会団体戦3連覇達成・個人戦優勝
令和2年	体育館天井耐震改修工事竣工 道北アークスウエスタン川端店に初出店

育 成すべき資質・能力

自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を創造する力

Action: 自ら前に踏み出す力 (失敗しても粘り強く取り組む力)

Thinking: 自ら考え抜く力 (自分で仮説を立てて実験し検証する力)

Teamwork: 自ら進んで集団で働く力 (多様な人と協働して学び目標に向けて努力する力)

※社会人基礎力(経済産業省より): 組織や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力

教 育実践 2本の柱・10の目標

第1の柱: 学習・指導方法、学習評価の改善(学校生活の中心である授業改善)

第2の柱: 育成を目指す資質・能力を使った学びのカリキュラムマネジメント

- ①生徒一人一人の学習段階・キャリア段階を適切に把握し、個に応じた進路指導を展開します
- ②商品開発や地域資源の循環利用に関するプロジェクト学習を実践、地域創生への貢献を目指します
- ③様々な場面でICT 機器等(iPad含む)の活用を積極的に図り、教育の質の向上を目指します
- ④インターンシップ就業体験とチャレンジ職場体験の定着・活用したキャリア教育を推進します
- ⑤授業における主体的・対話的で深い学びの充実と観点別評価を適切に実施します
- ⑥外部教育機関等と連携し、「高校生のための学びの基礎診断」、「大学入学共通テスト」に対応します
- ⑦地域特産「そば」を核とした農業の六次産業教育の充実、生徒主体の商店会運営を継続展開します
- ⑧アグリマイスター顕彰制度を活用し、多くの資格・検定を取得、生徒が自信と誇りが持てる教育を目指します
- ⑨地域や他校と連携し、地域の特色「そば」をいかしたボランティア活動や地域住民交流の活性化を目指します
- ⑩寮生活だから体得できる人間教育を推進し、相手の気持ちを考えて行動できる心が優しい生徒を育てます

教育課程（令和2年度入学生）

	1年次	2年次	3年次	4年次
1	国語総合	国語総合	実用国語	課題研究
2				
3	地理A	世界史A	現代社会	
4				
5	数学I	数学I	実用数学	総合実習
6				
7	科学と人間生活	生物基礎	体育	
8				
9	体育	体育	コミュニケーション英語I	
10				
11	保健	保健	課題研究	①野菜 ②そば ③比較文化
12				
13	コミュニケーション英語基礎	書道I	総合実習	
14				
15	家庭基礎	コミュニケーション英語I	総合実習	から1科目選択
16				
17	農業と環境	農業と環境	食品製造	
18				
19	総合実習	課題研究	食品製造	4年次進級について
20				
21	総合実習	総合実習	生物活用	
22				
23	農業情報処理	農業情報処理	農業体験実習	3年次修了時に、卒業か4年次進級を選択することができます。
24				
25	そば	そば	そば	
26				
27	ベーシックスタディ	六次産業化概論II	六次産業化概論II	4年次には、自ら課題や研修テーマを設定して、そば店や農業の現場で、長期実習を行い、より高い実践力を身につけます。
28				
29	六次産業化実践	六次産業化実践	六次産業化実践	
30				
31	総合的な探求の時間	総合的な探求の時間	総合的な探求の時間	
	ホームルーム	ホームルーム	ホームルーム	

※太字は本校独自で開設している学校設定科目

特色ある教育内容（本校独自の学校設定科目）

○そば（全学年共通・必修）

幌加内町が作付面積・生産量ともに日本一を誇るそばを活かした全国唯一の科目「そば」の授業を、平成14年度から行っています。生徒全員が素人そば打ち段位認定制度（主催：全麺協）のもと、段位取得を目指してそば打ち技術の取得、向上に日々励んでいます。また、そば打ちだけでなく、そばの栽培、調理、そば店経営など、そばを多方面から学習します。

○農業体験実習（全学年共通・必修）

全校生徒が町内の水稲農家へ出向き、3日間の田植え実習を行います。学校では学ぶことのできない「本物の農業」を体験することで、1次産業への興味関心を高めます。さらに、農家の方とのふれあいを通して、コミュニケーション力を身につけ、働くことの大変さや喜びを感じられる、貴重な体験の機会となっています。

○六次産業化概論I（1学年・必修）・II（2～3学年・必修）

○六次産業化実践（全学年共通・必修）

1次（生産）×2次（加工・製造）×3次（流通・販売）の一体化や連携によって地域を活性化させ、新たなビジネスを創出することを6次産業化と呼び、これからの新しい産業構造の形として注目を集めています。本校ではいち早く農業の6次化に取り組み始め、農業高校の強みを活かした「6次産業化概論・実践」の科目を全国で初めて開講しました。「概論I・II」では、国家戦略プロフェッショナル検定である「食の6次産業化プロデューサー検定」の内容をモデルに、企業経営のノウハウなど知識の習得をメインにし、「実践」では、概論や農業の専門科目で身につけた知識を活かし、模擬会社「幌高商店会」の経営を行います。

○キャリア体験I（2学年・必修）

生徒に正しく勤労観を身につけさせ、卒業後の進路選択に役立てるため、5日間の就業体験（インターンシップ）を実施しています。各自が興味関心を持った職業を実際に体験することで、職業を理解するだけでなく、自己に適性があるかどうか判断することができます。

○ベーシックスタディ（1学年・必修）

義務教育段階の国語・数学・英語の学習内容を、3名の教員によるチームティーチングと生徒同士の教え合い・学び合いによって、協働で学び直します。

○実用国語・実用数学（3学年・必修）

身近な生活に役立つ知識や、就職・進学試験に向けた学力を身につけるため、本校独自の教材を用いて学習を展開しています。

外

部教育力を活用した高度な専門教育

本校では大学・専門学校・民間企業と連携し、レベルの高い様々な授業を展開しています。これにより、学習力向上はもちろんのこと、卒業後の進学・就職に向けた意識の向上やキャリアアップなど、多くの教育効果を生み出しています。

(連携先と授業内容)

- 旭川大学…企業の意味と仕組み、経営理論、原価計算と利益について
- 旭川大学短期大学部…食品衛生管理、人と食と地域の関わりについて
- 名寄市立大学…食品の栄養について
- 拓殖大学北海道短期大学部…コミュニケーショントレーニング体験

大

学進学にも対応した学習支援

○全校生徒に一人一台iPadを用意

全教室の正面には電子黒板機能のついたプロジェクターを設置し、生徒にはiPadを用意。調べる、考える、発表する、共有するといったアクティブラーニングを推進します。また、専用ソフトを用いて個人の学力に応じた学習課題を提供、取組状況を教員がリアルタイムでチェックします。わからない問題や難しい問題もその場ですぐに調べられるので、自分のペースで目標に向かって学習ができます。

○進路別少人数授業を展開

義務教育段階の学び直しから大学進学まで多様な学習ニーズに対応するため、主要5教科(国語・地歴公民・数学・理科・外国語)の授業を進路希望別に2クラスに分け、少人数授業を行っています。

○検定料の補助で資格取得を推奨

進学や就職の際に重要視される検定や資格の取得について、その受験料を全額補助しております。

○夜間進学講習会で学力向上

月～木曜日の夕食後1時間、寮の食堂において進学希望者向けの講習会(無料)を実施しています。

進

路実績(令和2年3月卒業生)

【進学】

- 北海学園大学
- 北翔大学
- 京都外国語短期大学
- 拓殖大学北海道短期大学
- エコール辻東京
- 大原医療福祉専門学校
- 経専音楽放送芸術専門学校
- 専門学校北海道自動車整備大学校
- 札幌商工会議所付属専門学校

【就職】

- 株式会社どんぐり(札幌)
- 株式会社はなまる(札幌)
- 株式会社SOBAKOU(神奈川)
- 旭川丸果青果卸売市場株式会社(旭川)
- きたそらち農業協同組合(深川)
- 株式会社ティーズ・エス・イー社(札幌)
- 株式会社層雲閣グランドホテル(旭川)
- 社会福祉法人慶友会(旭川)

部

活動・農業クラブ活動

○体育系部活動 バasketボール部、バドミントン部、卓球部

どの部活動も定時制通信制高校の大会で毎年全道大会に出場しており、卓球部は平成30年度に全国大会出場を果たすなど、活躍のチャンスは十分です。

○文化系部活動 家庭科部、文芸部

家庭科部は調理の練習、文芸部は軽音楽、茶道など、自分の趣味や興味関心に応じて様々な活動が行えるようになっています。

○外局 そば局

毎年8月に東京で行われる「全国高校生そば打ち選手権大会」での優勝を目指して日々そば打ちの練習に励んでいます。また、活動の合間には各地のイベントへ出向き、打ちたてのそばをたくさんの方々へ提供する活動も行っています。

(団体の部 平成23, 25, 26, 29, 30, 令和元年度優勝, 平成27, 28年度準優勝)

○農業クラブ(F F J = Future Farmers of Japan)

全国の農業高校の生徒が加入する「日本学校農業クラブ連盟」の通称で、農業に関する学習と研究をする組織です。特に三大事事と言われる意見発表会、農業技術競技会、実績発表会では、日頃の学習の成果を競い合い、毎年10月に全国大会が開かれます。(平成23, 25, 27, 28, 29, 30, 令和元年度全国大会出場)

遠 隔者向けの学生寮を完備

自宅が学校から遠く、通学が困難な生徒のために、遠隔者向けの学生寮（溪雪寮）があります。寮は学校から徒歩5分の場所にあり、第二の我が家として1年生から3年生まで30名程度の寮生が集団生活を送っています。寮生の一日の生活は、右表のように日課が決められています。また、細かな決まりがあり、規則正しい生活態度が必要です。

さらに、洗濯や掃除、整理整頓など自己管理ができるなど、お互いが気持ちよく、楽しく寮生活を送るために、とても重要なことです。

家族以外の人と生活を共にするというのは思った以上にストレスや苦労が多いものですが、ここでの生活を体験することで、強い精神力とコミュニケーション能力を身につけることができます。

溪雪寮の一日（平日）

07:00	起床
07:40	点呼・朝食
08:20	登校
16:00	帰寮
18:00	点呼・夕食
18:30	進学講習
19:30	門限（外出終了）
19:35	学習時間（40分）
21:30	清掃時間
22:00	点呼・就寝準備
22:30	消灯・就寝

○居室はベッド、クローゼット、学習机を備え付け

本校の寮は2人部屋が基本となっています。部屋の中央をカーテンで間仕切ることができ、プライベート空間も確保できます。

○全室にフリーWi-Fiを完備

スマートフォンの通信費の負担軽減のために、無料のWi-Fiを全室に整備しております。また、iPadを使ったオンライン学習にも活用できるので、自学自習で学力向上を目指します。

○24時間循環式の浴場

浴槽は24時間循環式となっており、常に清潔が保たれています。入浴時間は16:00～17:30、18:00～21:30の間なら、自由に入ることができます。

○食事は毎食あたたかな手料理を提供

平日の朝食と夕食、休日は3食が用意され、どの食事もあたたかな手料理を提供しています。休日の食事は注文制です。

○緊急時の一時帰宅について

学校や町の診療所で対応しきれないケガや急な体調不良、インフルエンザなどの学校伝染病にかかったときや、生活態度不良で寮生活の継続が難しいと判断した場合などは、一時帰宅の措置をとらせていただきます。

諸 経費について

本校は幌加内町立の公立定時制高校のため、町からは教科書代の全額補助や、4年生進級時の国内外での研修費用一部助成など、様々な支援が受けられます。

寮生は、町からの補助と学校給食費、寮食費などあわせて、1ヶ月33,000円程度で、自宅生ならば10,000円程度の経費です。

※令和2年4月入学生の場合

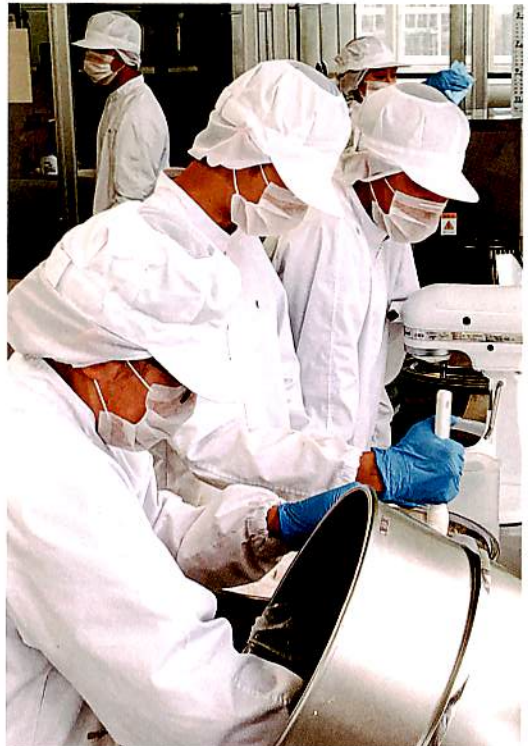
入学時諸納金	
入学金他、諸費	7,309 円
制服・実習服（男子）	65,624 円
（女子）	80,083 円
指定ジャージ・上靴	16,580 円
実習用品（長靴等）	8,734 円
宿泊研修費	6,800 円
実習教材費	9,397 円
進路指導費	9,400 円
合計（男子）	123,844 円
合計（女子）	138,303 円

毎月納めて頂く費用	
学校諸納金	
授業料（注1）	2,700 円
P T A会費	800 円
学校後援会費	1,000 円
農業クラブ会費	700 円
給食費	6,820 円
合計（就学支援金申請時）	9,320 円
寮諸納金	
寮使用料	2,000 円
寮自治会費	500 円
寮父母会費	500 円
朝・昼（休日のみ）・夕食	20,460 円
合計	23,460 円

（注1）授業料は、高等学校就学支援金制度の申請を行うことで、国の補助により実質無料となります。

この他に、月に1度の閉寮日に自宅へ戻る交通費として、幌加内～旭川間で往復4,000円程度、幌加内～札幌間で往復7,000～8,000円程度が必要です。半数以上のご家庭では、帰省・帰寮の際に保護者が送迎されています。

高校進学の際には、北海道高等学校奨学会をはじめ、各自治体の奨学金制度など、各種の奨学金を利用することが可能です。奨学金は返済義務のない給与型、卒業後に返済する貸付型、貸付型でも有利子、無利子など、種類は様々です。詳しくは本校職員までお尋ねください。





幌高商店会セール

6月27日(土)
10月10日(土)
12月19日(土)



第27回幌加内町 新そば祭り

9月 5日(土)
9月 6日(日)
(今年度は中止)



一日体験入学
9月12日(土)





幌加内町までの距離

- 札幌→幌加内 約148km
- 旭川→幌加内 約48km
- 深川→幌加内 約46km
- 和寒→幌加内 約28km



交通アクセス



交通費

- 深川→幌加内 バス1,130円(片道)
- 深川⇄札幌 JR4,780円(往復)【Sキップ特急自由席利用】
- 深川⇄旭川 JR1,680円(往復)【Sキップ利用】



Official HP

夢へのトビラ、今、開けよう

北海道幌加内高等学校

〒074-0495 北海道雨竜郡幌加内町字平和
TEL 0165-35-2405 FAX 0165-35-3477
WEB <https://horokou.ed.jp/>
Mail horos3@mb.infosnow.ne.jp

個別の進学相談や学校見学をご希望の場合は、必ず在籍する(または卒業した)中学校を通して、本校教頭までお電話にてお問い合わせください。

Hokkaido Horokanai High school